

災害ボランティアの協働に向け意見交換

梅雨前の5月26日、発災時の連携、協働を目的として災害ボランティアセンターに関する意見交換会を開催しました。校区社協や民生委員を始め、災害時の被災者支援活動のNPO団体、支援活動を考えている企業など約90人が集まりました。

行政・社協の他、ダイハツ工業(株)より、企業が災害支援に関わる意義について3年前の実例も含め報告いただきました。また、講師の「にいがた災害ボランティアネットワーク」理事長 李仁鉄氏からは災害ボランティアセンターの機能や流れだけでなく、被災者支援とは専門的な点の支援と地域の網の目が必要なこと、『支援者の限界を支援の限界としない』相談のあり方などを話され、協働型の災害支援について再度考えることになりました。



後半は2つのグループに分かれ、具体事例に基づく検討会を通じ各団体の役割共有や、災害ボランティアセンターの連携した運営体制構築などをテーマとし、多くの意見交換がなされました。

ボランティアセンターでは、被災者支援活動のあり方を多くの企業・団体等と協働して今後も進めていきます。ご協力いただける個人・企業・団体などありましたら、どうぞご連絡ください。



.....・問い合わせ.....

市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

「くるめ福祉」アンケート

- 地域や福祉の情報がわかりやすく伝わる
 - 目をひく紙面、読みやすい記事
- そんな「くるめ福祉」とするため、皆さんの声を聞かせてください。

Web回答



- 【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか？
②内容やデザインなど、本紙を読んでお気づきの点があればお寄せください。

アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



- 【送付締切】7月31日(金)必着
【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送・メール・Webでお寄せください。

【送付先】
(郵 送)〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号 久留米市社会福祉協議会「くるめ福祉広報係」宛
(メール) 題名に「くるめ福祉広報係」と記載 heartful@heartful-volunteer.net
(Web) QRコードを読み取ってご回答ください

夏ボラ参加者募集

今年も大学生とのコラボ！
高等教育コンソーシアムとの協働！
学生向け！ボランティアスクール！



※詳細は随時、HPやSNSで発信していくよ！
内容を見て申し込んでね。

- 【日時】8月第3週を予定 【会場】調整中
【内容】ボランティアについて、ふくしについて体験して学んでみよう！
【対象】
● 市内居住または市内の学校に通っている中学生・高校生・大学生
● 講座後、難病者・障害者のイベント支援や街頭募金等のボランティア活動に参加することが可能な人
【定員】10名程度(応募多数の場合は抽選)
【参加費】無料 【締切】8月5日(水)
【申込】市社会福祉協議会・ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

